

- ・NEGA... ネガ使用時に。白黒反転します。
- ・VGA SELECT...VGA 選択
- ・FREEZE... 撮影画像をフリーズさせることが出来ます。もう一度押すと解除。
- ・ARM/BACK. LIGHT ...「サイドライト→バックライト→無灯」の順で切替ります。 ・台座…左右にそれぞれ90°回転します。

# ■背面パネル

コネクター



# ■ セッティング

- 1. 本体背面にある VGA-OUT 端子に付属の VGA コードで、本体と映像出力 機器を接続してください。
- 2. AC アダプターを接続し、コンセントにさしてください。
- 3. カメラアーム・ロック・ボタンを押してロックを解除します。
- 4. カメラアーム・サイドライトを開いてください。
- 5. BOOK スタンドを開きます。
- 6. 電源を ON にします。(POWER SOURCE/ 起動ライトが点灯します。)
- 7. セッティング完了です。

# ■ 使用方法

## ■原稿の場合

- 1. 本体に原稿を乗せます。
- 2. ライトは「サイドライト」にします。
- 3. カメラアームの高さ・角度を調節します。
- 4. WIDE(縮小)/TELE(拡大)で撮影調節します。
- 5. BRIGHT で画面の明るさを調節します。
- 6. 自動でピントが合います(オートフォーカス)

## ■OHP シートなどの場合

- 1. 本体に原稿を乗せます。
- 2. ライトは「バックライト」にします。
- 3. カメラアームの高さ・角度を調節します。
- 4. WIDE (縮小) /TELE (拡大) で撮影調節します。
- 5. BRIGHT で画面の明るさを調節します。
- 6. 自動でピントが合います (オートフォーカス)

#### ■立体物の場合

- 1. 本体に物を乗せます。
- 2. ライトは「サイドライト」にします。
- З. カメラアームの高さ・角度を調節します。
- 4. WIDE (縮小) / TELE (拡大) で撮影調節します。
- 5. BRIGHT で画面の明るさを調節します。
- 6. 自動でピントが合います(オートフォーカス)

#### ■ネガの場合

- 1. 本体にネガを乗せます。
- 2. 「NEGA」ボタンを押します。
- 3. ライトは「バックライト」にします。
- 4. カメラアームの高さ・角度を調節します。
- 5. WIDE (縮小) / TELE (拡大) で撮影調節します。
- BRIGHT で画面の明るさを調節します。 6
- 7. 自動でピントが合います(オートフォーカス)

## ■ 便利な使い方

■台座が180°回転するので、わざわざ原稿を動ごかす必要がありません。

■「FREEZE」ボタンを使用すれば、投影画像を一時フリーズさせることがで きるので、スマートに原稿を変える事が可能です。また画像をフリーズさせ て説明をしている間に、次に投影させる物の準備も出来き、スムーズに進行 させることが出来ます。

■「FREEZE」さえすれば、原稿が風に飛ばされようが、不安定な立体物だろ うが関係なく、投影素材や屋内外問わず使用する事が出来ます。

■左右の「BOOK スタンド」を利用して「使用前」「使用後」と原稿を分けれ ば、スムーズに進行出来ます。

#### ■ 故障かな?と思った場合はまず下記をチェックして下さい

- ■映像が写しだされない。
- ・レンズカバーが付いている。
- ・電源コードが抜けている、またはしっかり差し込まれていない。
- ・VGA コードが抜けている、またはしっかり差し込まれていない。
- ・VGA セレクターが違っている。
- ・電源スイッチが OFF になっている。
- ■フォーカスが合わない
- ・原稿とレンズの距離が約8cm以下になっている。
- ・カメラの位置が原稿に合っていない。
- ・カメラレンズが汚れている。

